

学校名	聖ヨゼフ学園京都暁星高等学校
所在地	京都府宮津市獅子崎30
電話番号	0772-22-2560

(1) 建学の精神	カトリック精神に基づき、神が創られた本来的な姿がより豊かにされ、引き出されることを目指し、世界とつながることのできる生命を手作りのぬくもりの中で育てる。						
(2) 本校の特色及び 将来展望	創立119年の伝統に立ち、宗教教育・知識教育・体験教育を柱に、少人数教育による、手厚く暖かな関わりを通して、一人ひとりの可能性を開く。県gカウの精神に根差した本校教育への賛同と支持の下、現教育を堅持する。						
(3) ・令和8年度納付金 ※学科やコースによって 納付金に差異がある場合 は最低額を計上。 ・今回改定 あり なし ・前回改定 平成31 年度	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考查料
		50,000	50,000	480,000		480,000	15,000
	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計	
				480,000		480,000	
	【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計	
				480,000		480,000	
	*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。						
・今後の納付金に 対する考え方	丹後地域における対象生徒の減少が今後とも続くことが明白な中、公私比率73:21は全く守られていない。2026年年度丹後地域の中3生徒数619名に対し、管内公立高校定員640名（清新高校を入れると730名）、近年管内公立高校の定員割れ・小規模化が続き、部活の衰退化が言われている。合わせて自動車道整備が進み、通うことが容易になった関係からか、管外・公立私立高校への流出にも歯止めがかからない状況にある。高校無償化は歓迎するが、619名の中3生徒に対し、実質7校の公立高校がひしめく環境にあっては、無償化が本校に資する所は限定的である。したがって府教委との公私協において、募集環境の改善を強く願うとともに、納付金について引き続きあらゆる工夫を模索し、できる限り低く抑えていく方向に変わりはない。						
(4) 教育内容、施設整備の 改善・拡充等の状況	平成15年（2003年）4月、京都暁星高等学校として男女共学・普通科総合選択制の学校として再スタートして以来、進学・福祉・情報の3類系を柱として教育を展開。習熟度別学習を取り入れ、基礎基本の徹底を目指し、また、放課後の時間を使って学習支援を行っている。進路実現に向けて、小規模ならではの一人ひとりと丁寧に関わる、きめ細やかな教育を行っている。平成28年より耐震改修工事が終了した女子寮には遠隔地の生徒だけでなく、宿泊を伴う学習活動等、多目的に使用できるスペースも設置した。自然豊かな学習環境を守るため全教職員で、校舎・敷地の維持管理に努めている。令和3年度よりICT環境整備に着手し、現在必要に応じて段階的に整備を進めている。						
(5) 令和8年度の保護者 負担軽減策及び考え方	上記授業料は府下最も低い設定である。今年度施行予定の国の高校授業料無償化制度また、京都府のあんしん就学支援制度により授業料の保護者負担はなくなったが、制服・体操服・タブレット・教科書ほか、授業料以外の保護者負担についても、極力押さえる方向で努力している。令和4年度から導入されたタブレットを使った授業においても、個人負担は求めず、学校で準備したものを必要に応じて貸し出す形を取っている。そもそも簡素を旨とする校風に従い、情報機器をできるだけ遠ざけ、個別指導を大切に、実質的に塾等の保護者負担を軽減している。 なお、従前からの学校独自の奨学金制度は授業料無償となったことから、入学時にいただく入学金・設備費計100,000円を0円にする特待生（学業成績制度、学業成績4.0以上）、学業成績3年間3.0以上 在校生・卒業生の弟妹 卒業生の子女 の要件で入学金50,000円免除に内容を変更拡充している。						
(6) 今後5年程度の保護者 負担軽減計画	募集環境の厳しさによる収入の見通せなさはあるものの、不可最低の納付金を維持すべく、費い続き人件費を含め経費削減に努める。今後とも受け取った生徒一人ひとりを大切に、徹底した個人指導をするという本校教育に、より多くの理解と支援をいただけるよう、同窓生・保護者OB等に支援の輪を広げたい。						